

プログラム・デザイン・コース

■ 「サンデンフォレストにおける社有林を活用したプログラムづくり」 ～学校での活用、総合学習への活かし方を考える～

日 時： 2024年11月30日(土) 10時～16時
会 場： サンデンフォレスト 森の教室（群馬県前橋市粕川町中之沢 70-35）
定 員： 25名
講 師： 柴崎 薫氏、福田 博一氏（サンデン(株)施設管理セクション ECOSチーム）
建元 喜寿氏（筑波大学附属坂戸高等学校 主幹教諭）

集合時間： 9:50（受付9:30～9:50）

集合場所： サンデンフォレスト 森の教室

<https://www.sandenforest.com/publics/index/158/#page-content>

アクセス：

①無料送迎バス（JR高崎駅 ⇒ サンデンフォレスト ※所要時間約60分）

朝： JR高崎駅前8:40出発予定

夕： サンデンフォレスト16:15出発予定・JR高崎駅へ

②マイカー利用（※駐車場をご利用される場合は事前に事務局までお知らせください）

9:50	集合
10:00	開講・講師挨拶・サンデンの紹介
10:30	【活動①】お互いを知る
11:00	【活動②】ガイドウォークの体験（※）
12:30	昼食
13:15	●講義「学校とつながるためのワンポイントアドバイス」建元氏 ・学校における外部フィールドの活用事例とその課題について ・学校側が活用しやすい提案の仕方についてなど
14:00	【活動③】グループワーク「学校に提案するプログラム（企画書） をつくってみよう」（3～4名のグループで作成）
	●講師による企画書の改善・助言
15:20	【活動④】各グループ企画書の発表・研修全体のふりかえり
15:55	事務連絡
16:00	閉講

※体験活動は、安全性が考慮された、無理なく体験できるプログラムです。参加者のご様子を見ながら、
スタッフが随時サポートいたします。

※ 当日の天候等で、プログラムに変更が生じる場合があります。

※ 「学校とつながるためのワンポイントアドバイス」は、建元喜寿先生からお話を伺います。

※ 研修終了後、簡単な事後アンケートにご協力ください。

プログラム・デザイン・コース

■ 事業者情報（会社概要、活動概要など）

サンデンフォレストは、群馬県赤城山南麓（標高 400～480m）に位置する、サンデン株式会社の事業所です。

「環境と産業の矛盾なき共存」というコンセプトのもと、環境共存型の工場を目指し、2002年5月”森の中の工場”として開設されました。

造成には、生態系が復元するよう整備する「近自然工法」を用い、荒廃した森林や農地・宅地だった土地（64ha）の半分を工場、半分を森林・緑地として整備しました。造成にさきがけ、当時は義務化されていなかった環境アセスメントを自主的に行い、造成後も3年毎に定期的なモニタリングを継続しています。

サンデンフォレストの活用として、開設した2002年より、環境教育の場づくりを進めてきました。現在では、年間8000名を越す方々に利用されています。

その中でも特に、近隣学校の校外学習受入拠点として、フィールド・プログラム・専門人材の育成を行ってきました。群馬県教育委員会や教育現場の先生の声を反映しながら、プログラムの検討・改善を続けています。

2014年には群馬県から環境教育等促進法に基づく「体験の機会の場」としての認定、2023年には「自然共生サイト」として環境省の認定を受け、生物多様性を軸とした森林管理をするとともに、広義の教育活動につながる場をつくっています。

